公共施設再配置計画策定に向けた分析について

-1-



老朽化度

老朽化+保全度と 利用度+費用度で評価

 利用検討
 継続保全

 17%
 53%

 用途廃止
 更新検討

 12%
 12%

●二次評価

「行政サービスの利用者負担に関する 基準」に基づく性質面の評価

保健センター
老福センター等小・中学校
消防施設等温泉宿泊施設
キャンプ場等上・下水道
施設等

裁量的 義務的

定量的分析

私益的

利用検討24%

用途変更や統廃合で 有効活用を検討

用途廃止7%

用途廃止を前提に、 除却・売却を検討

継続保全46%

今後も保有すべき施設として積極的な維持管理

更新検討8%

更新だけでなく、機能移転 や統廃合で総量縮減 •評価対象外4%

•OL施設11% (割合延床面積)

【地域施設】

公民館・集会所 支所・福祉施設 など

> 地域コミュニテイ の核となる 小・中学校に 集約化

複合化・多機能化 シミュレーション

将来の人口減少、人口構成を 念頭におきながら

- ・地域の賑わい、まちづくりにつながる 集約化
- ・複合化・多機能化による多世代交流 や地域間交流の促進
- ・都市計画や交通政策など他施策と の連携

モデル地区・モデル施設群の検討

【広域施設】

大規模運動施設 市民プール <u>保健</u>センターなど

市全域の配置バランスを考慮

適正規模・再配置 シミュレーション

再配置計画(案)への反映

※今回策定する「第一次再配置計画」は、平成29~平成39年度まで10年間の計画 20年以内の対応が求められる中長期的な課題は、第二次再配置計画において検討

公共施設再配置計画(案)の検討イメージ -

H26年度 公共施設マネジメント指針 包括外部監査 (基本理念、基本方針、縮減目標、施設分類別検討の方向性等) 報告書 再編シミュレーション結果 個別施設評価結果 モデル地区検討 モデル施設群検討 【支所長】「まちづくり」方針検討 【施設所管課】再配置の方針検討 行政管理課 公共施設の現状、地区要望等の把握 「指針」の方向性をさらに具体化 ヒアリング 現状 例 施設 支 必要に 具体化例 ・ 利活用の状況 応じた 所 所 施設建設の経過 ◇A施設を 年に廃止する 長 ◇市内 施設を 箇所に統廃 要望 例 6月中 合する 将来の人口減少、人口構 ・施設の更新・修繕 ◇ 年までに施設再編計画を 成を念頭に (時間的優先度) 策定する 10年以内の対応が求められる 2 全体調整 所管施設における、第一次再配 報告 公共施設の課題 置計画の原案を作成 10年を越える将来的 個別施設実施計画 3【庁内推進検討会議】 な課題解決に向けて の策定に向けて、 継続的に検討 継続的に検討 4【特別委員会・審議会】 5 [部長会議 公共施設 マネジメ 長寿命化 再配置 インフラ 白書 計画 ント指針 計画 施設 6 パブリックコメント 1月頃 7 公共施設等総合管理計画策定(平成28年度中)